



## 《校訓キャラ紹介》

校訓キャラ 広ちゃんズ



校訓【賢く 優しく 逞しく】

本校の校訓キャラ「広ちゃんズ」の誕生秘話を紹介します。

本校の校訓「賢く 優しく 逞しく」は、平成3年の開校以来ずっと変わらず受け継がれてきた本校の伝統です。校訓は、中学校在学中だけに限らず、広田中の卒業生としての誇りを胸に、長い人生の心の糧として常に意識してほしいという願いが込められた人生訓とも言えるものです。

その校訓についてもっと意識を高めようと、平成26年度の生徒会役員が「イメージしやすいようにゆるキャラを作ろう。」と発案。生徒会が校内にアイデア募集を呼びかけ、たくさんの応募の中のアイデアを基に、平成26年8月21日に三体のデザインが決定しました。

この新しく誕生したキャラクター三体のデザインは、生徒会発行のプリントや冊子に登場し生徒に親しまれるようになりました。そして、次の生徒会に「このキャラクターを普及させてください。よろしく頼みます。」と引き継がれました。しかし、毎回手書きされるキャラクターは、そのたびにデザインが若干変わるため、平成27年7月、本校美術部員が正式なデザインを作成しました。これをきっかけに、当時の生徒会長である関戸夏未さんが「着ぐるみにしたい。」と山口政則校長に相談しました。そのころは、全国的に「ふなっしー」が人気であり、平成26年に開催された「長崎がんばらんば国体」のマスコットキャラクターである「がんばくん」や「らんばちゃん」も広く普及していた時でした。

山口校長は「いいねえ、おもしろいねえ。」と応じた後、発注先や金額の見積もりを検討しましたが、かなりの高額になることから「無理だろうねえ。」と回答しました。しかし、生徒の思いを実現したいと考えた山口校長は、佐世保市のホームページで「教育文化振興基金」の平成27年度追加募集を知って申請。この申請が認められれば必要金額の三分之一が受けられるものでした。そこで、関戸会長と山口校長が作戦を練り、中学校として申請するのではなく広田中学校生徒会で申請すること、そして「広田中学校徳育推進運動」として、校訓を広く普及させるとともに地域行事やイベントにも参加して地域貢献をすることを目的として申請し、見事、広田中学校生徒会が選出されるにいたりました。

しかし、ここで困った問題が発生しました。三分之一の補助を受けて一体が完成したことは良かったのですが、あと二体もその年度中に完成しなければならないという状況になりました。そのようなお金は生徒会にも学校にもありません。そのような時、日頃の生徒の頑張りに力を貸したいと職員が立ち上がり、残りの製作費を分担することで、残りの二体の完成に漕ぎつけることができました。

ゆるキャラを持つ学校は全国にもたくさんあります。しかし、着ぐるみにした学校は多くありません。ましてや三体も揃った学校は全国広しといえども、この広田中学校だけかもしれません。

校訓キャラクターである「広ちゃんズ」の「かしこ君」「やさしちゃん」「たくましくん」は、校訓に恥じない立派な生き方をしようという生徒たちの強い想いとそれを形にしたいという職員の想いで誕生したキャラクターです。



# 《キャラクター紹介》

## かしこ 君



平成26年8月21日生

ぼくは、“かしこ”君。  
「かしこ」という名前のとおり、得意なことはもちろん勉強さ。その中でも数学が大好きで、三角定規をいつも持ってるよ。苦手なのは、体育。あんまり激しい運動は得意じゃないな。

三人とも広田中学校生徒会室の出身だよ。三人とも冬が大好きで、寒さなんてへっちゃら。でも、汗かきなので夏は大の苦手だよ。

## やさしちゃん



平成26年8月21日生

わたしは、“やさし”ちゃん。  
優しい性格で、みんなの相談によく乗ります。

でも、首が短いのでうなずくことができないなあ。だけど、みんなのことをやさしいオーラで包むことができるよ。

この包容力こそが、わたしの長所です。

## たくまし くん



平成26年8月21日生

ぼくは、“たくまし”くん。  
好きな食べ物は、プロテイン。  
毎日のトレーニングはかかしません。  
どんなに重いバーベルでも挙げることができるのが、ぼくの長所だよ。

勉強は苦手だけど、文武両道の精神でがんばってるよ。